

2020年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 春期・一般選抜 ) 問題

専門科目 I 東洋・日本美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。







受験番号

問題2 左に示した資料は『紀伊国名所図会後編』（嘉永四年・一八五二刊）の一部である。ふりがなを含め、現代通用の表記に書き改めなさい。

○通成寺 同所小いそ夫を宗一と  
 大なるふちを改して  
 本堂 奉り十間半棟 奉尊千手観音 唐一丈二尺者也 不若此亦  
 海屋小若一人は海士海舟を介て撰り一丈八尺は 同海屋の千手観  
 音は海士此衆不すし一丈二尺は 海士此衆を海屋の内に入して今  
 奉り一丈二尺  
 佛を撰りして  
 當寺は天下小いそ夫を宗一と  
 一寺傳ふ 文武天皇の勅願して紀伊通成を奉りて  
 建立せられ名於小いそ夫出現せし千手千眼大菩薩を奉りて  
 護の聖壇ありと云 文武天皇御執所此事を四年中於此  
 海中より入るる也して紀伊を奉りて  
 人國史及之冊補記字も載せ改て  
 小いそ夫を改して紀伊を奉りて

Blank lined area for the student's answer.



受験番号	
------	--

三、次の項目について略述しなさい。

A、正倉院宝物

B、生身仏像

C、青緑山水図

受験番号	
------	--

D、油彩画

E、chinoiserie